

No	感染症(PT)	出典	概要
429	炭疽	ProMED-mail20070423.1327	オーストラリアVictoria州Goulburn Valleyで小規模な炭疽の流行が2007年1～2月に発生し、6週間で10農場の37頭のウシが死亡した。2007年2月23日以降、新たな症例は発生していない。2007年1月19日から乳牛で急死が報告され始めた。炭疽と確定するとすぐに、ビクトリア州の一次産業局(DPI)は直ちに隔離措置、死骸の焼却、近隣農場を含めてのワクチン接種を開始した。芽胞汚染を抑制するため、死亡現場はホルマリンで消毒された。
430	炭疽	ProMED-mail20070426.1363	2007年4月24日、米国South Dakota州のウシの群れで炭疽が検出された。この群は2年前に炭疽を経験している。この春約50頭の群れのうち、2頭が死亡した。この群には直ちに抗生物質による治療、ワクチン接種、および畜産委員会の監督下での死骸の処分が行われることとなった。炭疽芽胞は汚染された土壌中でいつまでも生き延びる。干ばつ、洪水及び風などの著しい気候の変化は、牧草を摂取する家畜を炭疽芽胞に曝露させることがある。
431	炭疽	ProMED-mail20070426.1363	米国South Dakota州 Brown郡で約50頭のウシの群れにおいて炭疽が2007年4月24日に確認された。2年前に同じ群れでアウトブレイクが発生していた。土中に炭疽胞子が生存しており、干ばつ、洪水、強風により放牧中の家畜が胞子に暴露する可能性がある。
432	炭疽	ProMED-mail20070518.1586	ロシアStavropolのKursk地区で炭疽のアウトブレイクが報告されている。当局の発表によると、Avalovo村の住民1名が病気の雄の子牛を畑で屠殺した後、炭疽の症状で入院し、2007年5月12日に死亡した。この肉を購入したヒトを追跡中である。
433	炭疽	ProMED-mail20070519.1590	アルゼンチンでは2006年に29の炭疽アウトブレイクがウシで起こり、ヒト皮膚炭疽症例が計9例(内3例はBuenos Aires地方)であった。1997年以降、年間発生率は減少しつつある。
434	炭疽	ProMED-mail20070608.1877	2007年6月5日付けCBC Newsによると、カナダManitobaのウシが今年初めて炭疽により死亡した。この農場では昨年の夏にも炭疽が発生した。
435	炭疽	ProMED-mail20070614.1946	Canadian Food Inspection Agency (CFIA)は、2007年5月下旬にSaskatchewan・Lloydminster近辺の農場でウシ1頭が炭疽により死亡したことを2007年6月11日に確認した。
436	炭疽	ProMED-mail20070707.2170	2007年7月5日、米国Minnesota州の動物保健局は、Marshall Countyにおいて先週牧草地上で死亡しているのを発見されたウシ1頭は、炭疽で死亡したと確認され、2007年で初めての症例となったと報告した。
437	炭疽	ProMED-mail20070713.2246	米国テキサス州San Angelo Areaにおけるウシおよびシカの大量死亡に関して、2007年7月13日に、動物の剖検検体で炭疽陽性が培養で確認された。
438	炭疽	ProMED-mail20070727.2427	米国South Dakotaにおいて2007年2件目の家畜(ウシ)における炭疽が確認された。2007年7月24日、Kimballの南西で放牧されている100頭のウシの群れにおいて炭疽が確認され、11頭が死亡した。この群れは以前に炭疽に対するワクチン接種を受けていなかった。
439	炭疽	ProMED-mail20070730.2445	アルゼンチンAzul郡で2007年7月24日に妊娠した雌ヒツジ1頭が死亡しているのが発見され、検査キットおよび培養で炭疽陽性であった。